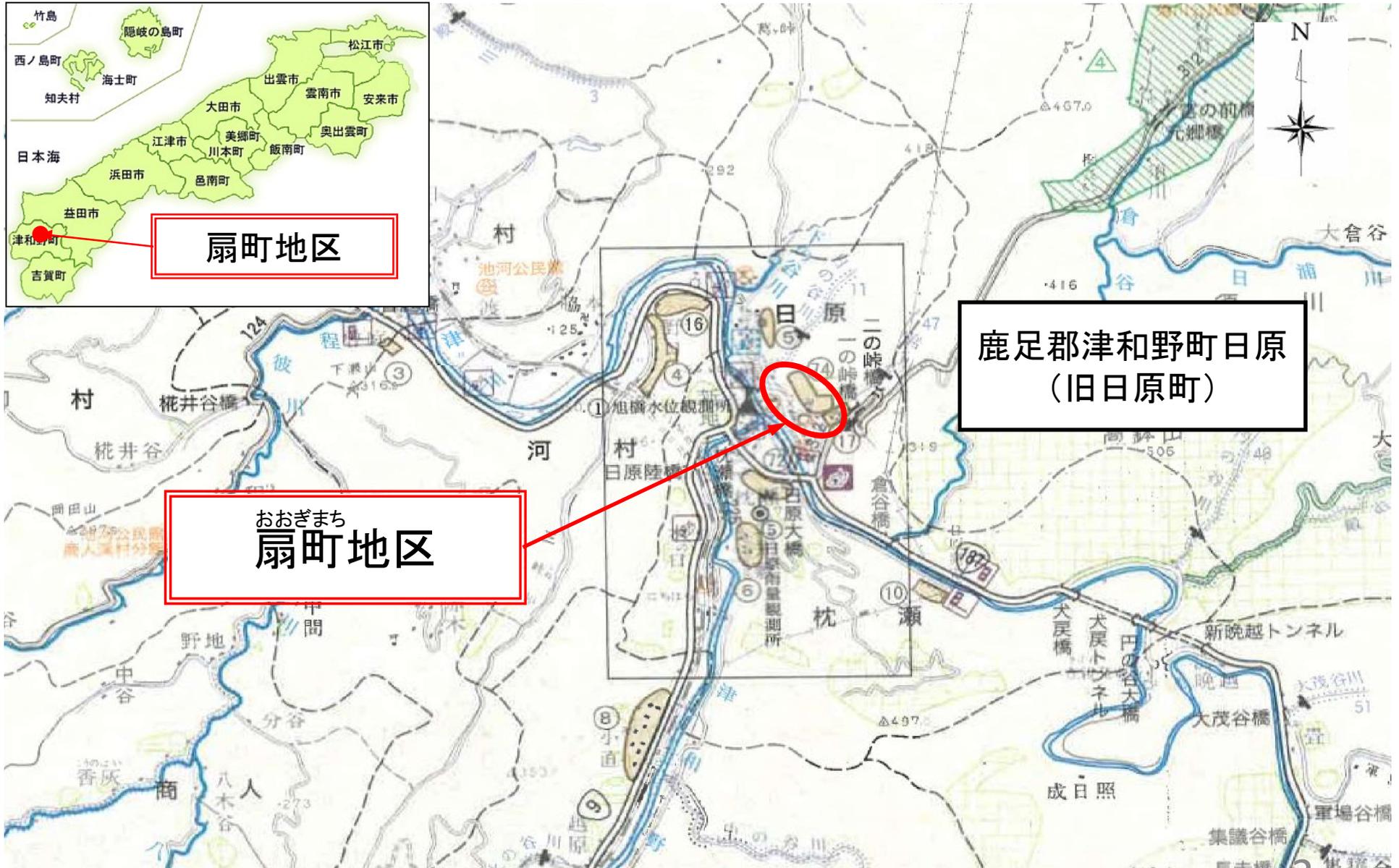


島根県土木部砂防課 再評価対象事業

⑨ おおぎまち 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業

(事業採択後10年を経過している継続中の事業)

⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業～ 事業位置 ～



⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業～事業概要・導入の経緯～



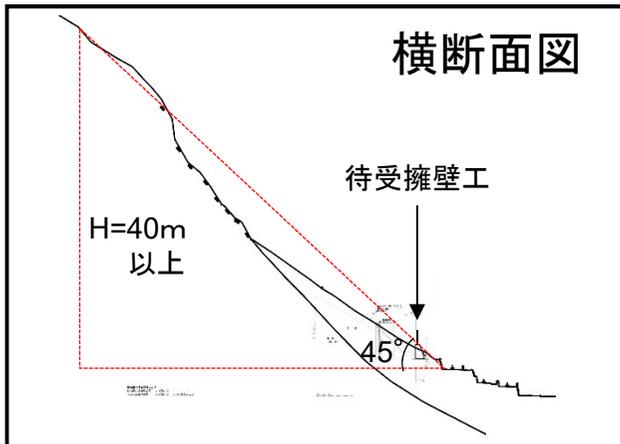
- 事業位置: 鹿足郡津和野町日原
- 事業費 : 461,000千円
- 事業概要: 待受擁壁工680m
落石予防工1,400m²
- 事業採択年度 H22
- 完了予定年度 R7
- 進捗率 31%



斜面の滑落崖状況



斜面に存在する転石



H15には
落石(直径約1m)が
発生している。

⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業～ 保全対象について～

- 凡例
-  道路
 -  保全人家
 -  急傾斜地崩壊危険区域
 -  被害想定区域
 -  写真撮影箇所

全体延長 L=680m



保全対象
 人家 58戸
 町道 340m
 農道 120m
 公民館 1箇所

B/C=6.69



⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業～ 事業の進捗状況～

①調査設計及び用地調査(H22～H24)

②落石予防工工事を実施(H25)

③島根県西部豪雨災害発生(H25. 7)
甚大な被害を受けた被災地の災害復旧工事が最優先となり、通常事業の実施が困難となる。
※工事受注者未決定(不落札)など。
(H26～H28)

落石予防工(R1施工)



落石予防工(H25施工)

待受擁壁工(R1施工)

凡例

施工完了	黒色
今年度実施	赤色
来年度以降実施	緑色
急傾斜区域	紫色
被害想定区域	茶色

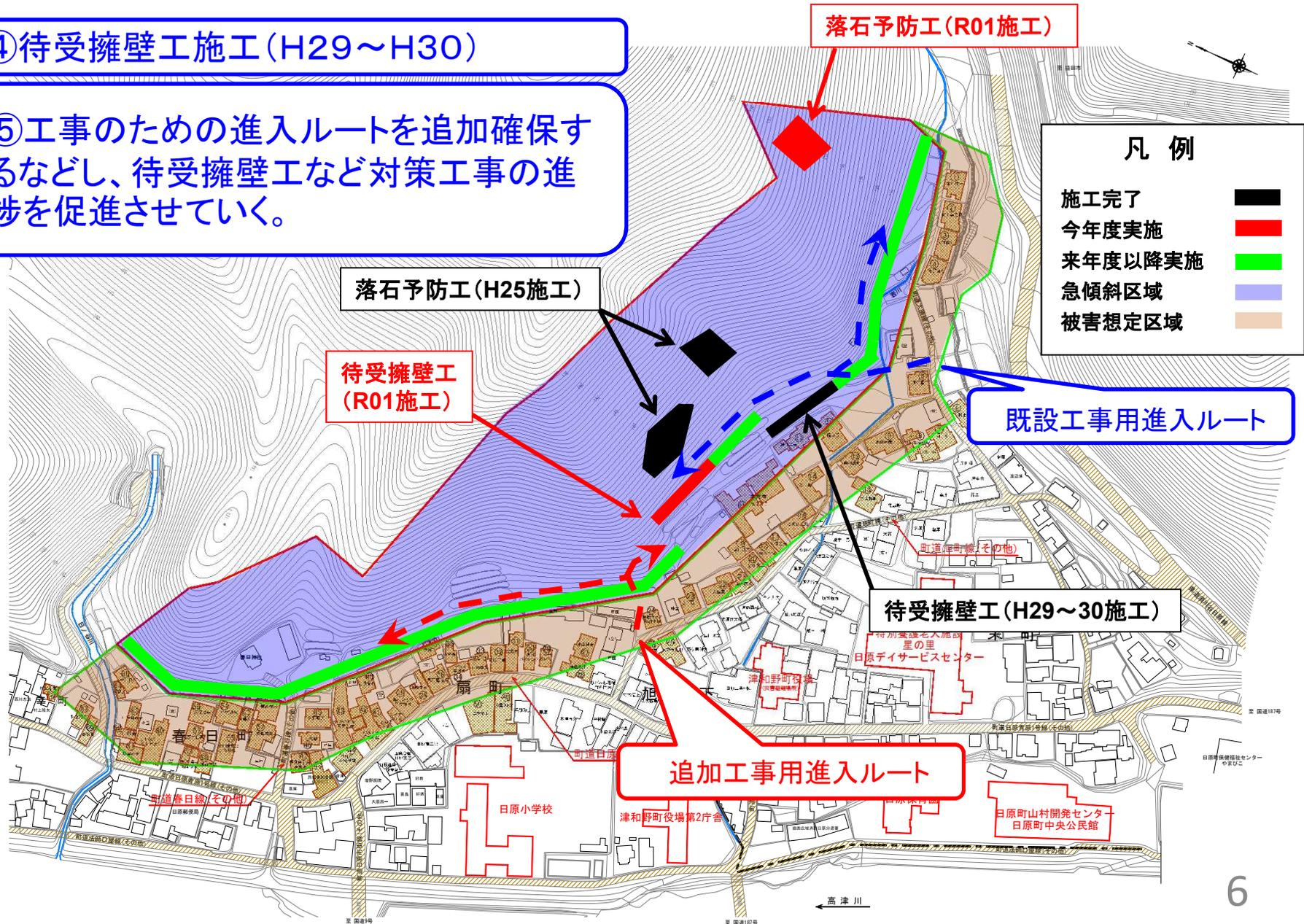


待受擁壁工(H29～30施工)

⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業～ 事業の進捗状況～

④待受擁壁工施工(H29～H30)

⑤工事のための進入ルートを追加確保するなどし、待受擁壁工など対策工事の進捗を促進させていく。



⑨ 扇町地区 急傾斜地崩壊対策事業の継続について

当地区は多くの人家や生活道路である町道があり、住民は対策工事の早期完成を要望されている。

人家裏には急峻且つ長大な斜面が存在しており、斜面には不安定な転石も数多く確認されている。

人家裏は待受擁壁工等の対策工事が施工されていない区間が存在する。

事業中止した場合

豪雨等によりがけ崩れなどが発生した場合、未対策区間の人家・道路(町道)が保全できない。

斜面下の人家・道路に甚大な被害が生じる